

全国一斉テグス（釣り糸）ひろい 2021 報告

●実施概要

期間：2021年5月1日（土）～10月31日（日）
 場所：全国の釣りが行われている海岸、河川、湖沼、池、ダムなどの水辺
 方法：水辺を歩き、放置されているテグス・釣り具を回収。あわせて被害鳥がいないかを調査しました。回収は実施可能な範囲で行いました。回収後、テグスとその他の釣り具に分別・集計し、所定の用紙で報告。

●結果

10府県20地点から報告をいただきました。府県別の地点表は表とおりです。また実施した水辺の延べ距離は10,940mでした。

<表 都府県内訳>

埼玉：1 神奈川：2 山梨：1 富山：1
 長野：1 静岡：1 京都：5 広島：5
 大分：1 長崎：2

●回収したテグス・釣り具

回収されたテグスの総量は837gでした。
 1g=13mに換算すると10,881mになります。
 テグス以外の釣り具では、釣り針180個、ルアー6個、ワーム13個、撚り戻し88個、鉛22個、釣竿1本などが回収されました。



テグスひろいを実施したメンバー（富山県支部）



集まったテグス（神奈川県支部）

●被害鳥の報告

2021年3月から2022年2月までの間、5種9羽の被害鳥報告をいただきました（表）。テグスによる野鳥への被害は後を絶ちません。当連盟では、今後も引き続きテグス被害に関する内容を啓発し、鳥たちが暮らしやすい環境を作れるように活動していきたいと考えています。

場所(通称)	被害鳥	羽数	被害状況
神奈川県丹沢宮ヶ瀬湖	カワウ	2	木に絡まったテグスにひっかかっていた
神奈川県湯河原町千歳川	アオサギ	1	脚にルアーとテグスが絡まっていた
神奈川県平塚市福浦海岸	ウミネコ	1	嘴に釣り糸が絡まっていた
神奈川県平塚市新港	ウミネコ	2	脚にテグス絡まったウミネコが2羽いた
神奈川県相模川河口	ウミネコ	1	右脚がなく、左脚にはテグスが絡まっていた
東京都あきる野市多摩川沿い	ハクセキレイ	1	左脚にテグスが絡まり、脚を失っていた(写真)
北海道別海町尾岱沼	オオワシ	1	脚にテグスが絡まっていた



テグスが絡まり脚を失ったハクセキレイ

●テグス関連トピックス

神奈川県支部の震生湖（神奈川県秦野市）でのテグスひろい活動がタウンニュースで紹介されました。本部からは吉田が参加しました。他にも支部会員の方が報告したアオサギのテグス被害についてもタウンニュースに取り上げられ、多くの反響をいただきました。

コロナ渦で思うような活動ができない昨今、メディアに取り上げられてテグス被害や放置の現状が周知されるのはよい機会だと感じています。本部でもTwitter、Facebook、テグス被害情報ブログ等を活用してテグス被害を発信しています。痛ましい内容もありますが、これを機に釣りマナーの注意喚起と啓発ができれば幸いです。



タウンニュースで取り上げられたテグスに関するニュース



テグス被害情報
（連盟ブログ）



震生湖で初の
テグス拾い（左）



ルアー絡み
痛々しい姿（右）



今年度のテグスひろいは、下記の延べ77名のみなさまにご協力をいただきました。誠にありがとうございました。

郷司信義 様、二村一男 様、羽田収 様、藤波不雄 様、村田孝道 様、環日本海環境協力センター 様、伊豆野鳥愛好会 様、日本野鳥の会甲府支部 様、ぬまくま探鳥会 様、日本鳥類保護連盟 神奈川県支部、日本鳥類保護連盟 富山県支部、日本鳥類保護連盟 福井県支部、日本鳥類保護連盟 山梨県支部、日本鳥類保護連盟 広島県支部芦田川分会、日本鳥類保護連盟 広島県支部三次分会